





安全上のご注意(よく読んで必ずお守りください。)

- お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 警告(WARNING)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意(CAUTION)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容を、次の絵表示で区分しています。

	この絵表示は、「禁止」されている内容です。		この絵表示は、必ずしていただく「指示」内容です。
---	-----------------------	---	--------------------------

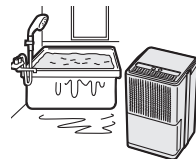
●説明文中の「お願い」「お知らせ」事項は、本機を誤りなく正しくお使いいただくための内容が記載されています。

警告(WARNING)

●日本国内専用です。電源は交流100V以外で使用しない。 100V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、火災や感電の原因になります。		 禁止
●コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない。 タコ足配線なので定格を超えると、火災や感電や電源プラグの異常発熱や変形の原因になります。		 禁止
●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。 ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。電源プラグにたまったほこりなどは定期的(1箇月に1~2回)に掃除をしてください。		 確認
●電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。 傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、重い物を載せたりしない。また、ふすまやドアに挟まない。使用中は、結束バンドや針金などで束ねたりしない。 傷んだまま使用すると、火災や感電やショートの原因になります。		 禁止
●電源プラグや操作部を濡れた手で抜き差ししたり触れない。 感電の原因になります。		 ぬれ手禁止
●電源コードを製品の下に踏んで使用しない。 電源コードが破損する原因になります。傷んだまま使用すると火災や感電の原因になります。		 禁止
●電源プラグを抜いて本機の運転を停止しない。 火災や感電の原因になります。		 禁止
●包装用ポリ袋は幼児の手の届かない所に保管する。 誤ってかぶったとき窒息し、死亡の原因になります。		 幼児の手の届かないところに保管する

警告 (WARNING)

- 直接水をかけたり、水につけたり、浴槽内などの水のかかりやすい場所で使用しない。また本機の上に花瓶など水の入った容器をのせない。水がかかると、内部に浸水して電気絶縁が劣化し、火災や感電や漏電の原因になることがあります。水などがかかったら、使用を中止してお買い求めの販売店または、当社の「お客様相談窓口」にご相談ください。



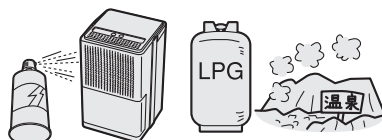
水ぬれ禁止

- 本機の上に乗らない。また物を載せない。転倒や落下により、けがの原因になります。



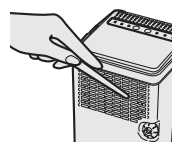
禁止

- 可燃性ガス(殺虫剤など)を吹きつけない。また可燃性ガスが発生する場所やたまる場所では使用しない。万が一ガスが漏れて本機の周囲に留まると、火災や故障や変色の原因になります。



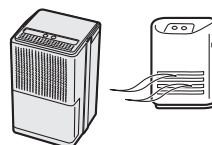
禁止

- 吹出口や吸込口にピンや針などの金属物等、また指を入れない。内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になるおそれがあります。



禁止

- 燃焼器具の上や周辺など熱気が当たる場所には設置しない。故障や変形のおそれがあります。



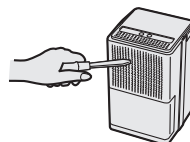
禁止

- 異常時(こげくさい等)は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店または、当社の「お客様相談窓口」にご相談ください。異常のまま運転を続けると故障や感電や火災などの原因になります。



電源プラグを抜く

- 改造は絶対にしない。また修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または、当社の「お客様相談窓口」にご相談ください。



分解禁止

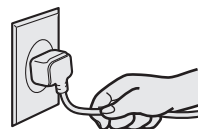
- 修理は、お買い求めの販売店または、当社の「お客様相談窓口」にご相談ください。ご自分で修理をされたときに不備があると、火災や感電の原因になります。



実施

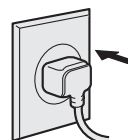
注意 (CAUTION)

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く。電源コードを引っ張って抜くと、コードの内部が断線して発熱・発火の原因になります。



禁止

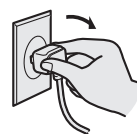
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電やショートや発火の原因になります。また、コンセントの差し込みがゆるいと感じた時は工事業者に依頼してコンセントを取り替えてください。コンセントを交換しても異常に発熱している場合はお買い求めの販売店または、当社の「お客様相談窓口」に修理依頼してください。



確認

⚠ 注意 (CAUTION)

●使用時以外またはお手入れをする際は、電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

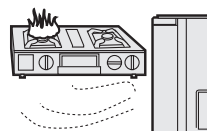


●屋外で使用しない。
屋内専用です。
故障や感電の原因になります。



禁止

●次の場所では使わない。
燃焼器具の不完全燃焼、炎の立ち消え、引火などして火災・感電の原因になります。
・ガスレンジや石油ストーブに直接風があたる所。
・雨や水しぶきのかかる所。
・油、ほこり、金属粉の多い所。



禁止

●障害物(カーテン等)の周囲や不安定な場所では使用しない。
事故や転倒や羽根の破損などの故障の原因になります。



禁止

●押し入れや家具のすき間など、狭い場所では使用しない。
発熱や発火や故障の原因になります。



禁止

●フィルターをはずした状態で使用しない。
本機内にほこりを吸い込み、故障の原因になります。



禁止

●部屋を閉め切ったり、燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



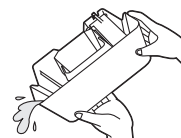
指示

●本機は一般家庭でのご使用を対象にしていますので、食品・動物(飼育室等)・植物(温室等)・精密機器・コンピュータールーム・医療品等の維持、管理や保存など特殊用途では使用しない。
またペット用の空調機器として使用しない。
本機自体やこれらの物の品質低下や劣化、故障の原因になります。
予測できない事故が発生するおそれがあります。



禁止

●本機の移動は運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、タンクの水を捨ててからおこなう。また引きずって移動しない。
畳や傷の付きやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんでは持ち上げて移動してください。
けがや床を傷つける原因になります。



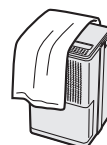
禁止

●持ち運びするときは、必ずハンドルを持つ。
他の所を持って運んだときに、手をすべらせたりして、落下や転倒の原因になります。



指示

●吹出口や吸込口の風をさえぎったり、塞いだりしない。
発熱・発火・故障の原因になります。










禁止

●安全装置(満水自動停止装置など)を改造したり、働かないようにしない。
満水自動停止装置をテープなどで固定して使用すると、タンクが満水になっても自動停止せず、水漏れにより家財を濡らす原因になります。



禁止

⚠ 注意 (CAUTION)

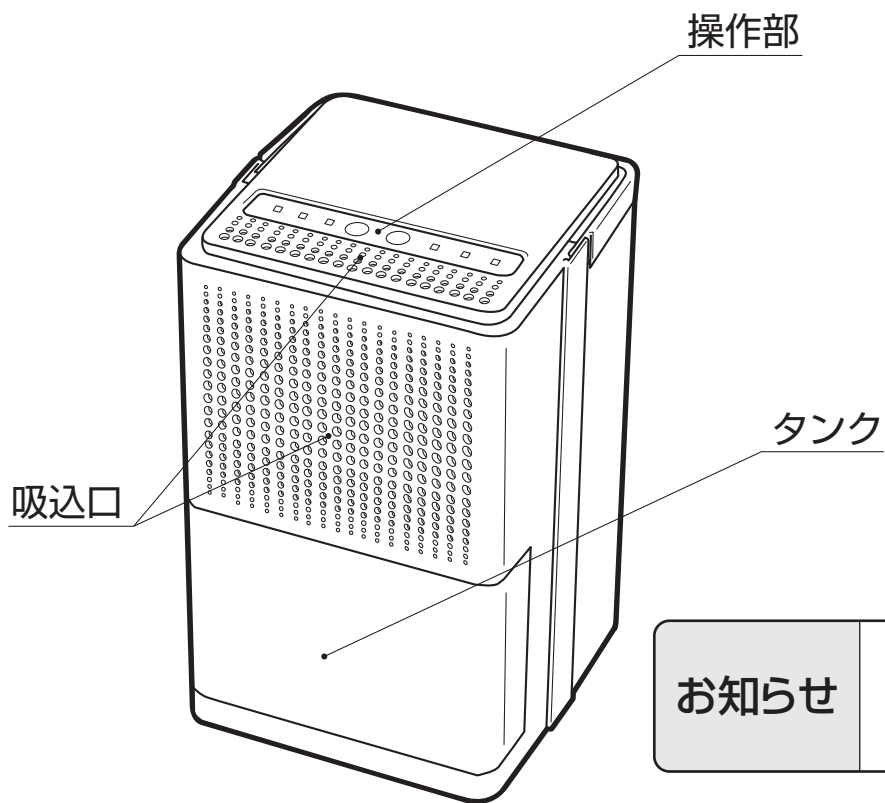
- | | |
|--|---|
| <p>●異常な振動や異音がした場合は、使用を中止する。
部品の落下等によるけがの原因になります。</p> | 
指示 |
| <p>●ドレン水を飲料用や飼育用などに使用しない。
健康を害しますのでおやめください。</p> | 
禁止 |
| <p>●連続排水する場合は、ホースの折れ曲がりや落差などに注意する。
またドレン水を受けている容器の水量をこまめに確認し、ホースの
先はドレン水に漬からないようにする。
ドレン水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因になります。</p> | 
実施 |
| <p>●周囲が氷点下にならないようにする。
ドレン水が凍結し、タンクの破損や家財などを濡らす原因になります。
連続排水する場合、ホース内部の水が凍結し、本体内部の水が室内にあふれて、家財などを
濡らす原因になります。</p> | 
指示 |
| <p>●本体内部の熱交換器は手をふれない。
掃除をする場合、必ず手袋をはめて手や指を切らないように注意しておこなってください。
けがをする原因になります。</p> | 
禁止 |
| <p>●市販のエアコン洗浄スプレーは使用しない。
感電や故障、製品内部の破損、排水経路の詰まりによる水漏れの原因になります。</p> | 
禁止 |
| <p>●同じ場所で長期間ご使用の場合は、製品下部や床の周辺・壁などの汚れに注意する。
吹出口の風が当る壁などに、汚れた跡が残る場合があります。
同じ場所で長時間ご使用の場合は、壁や床などこまめに清掃をしてください。</p> | 
実施 |
| <p>●お手入れは、手袋をはめておこなう。
けがの原因になります。</p> | 
指示 |
| <p>●保管するときは、器具の操作方法を知らない人(特にお子様)などが触れない所に保管する。
けがや事故の原因になります。</p> | 
指示 |

お願い

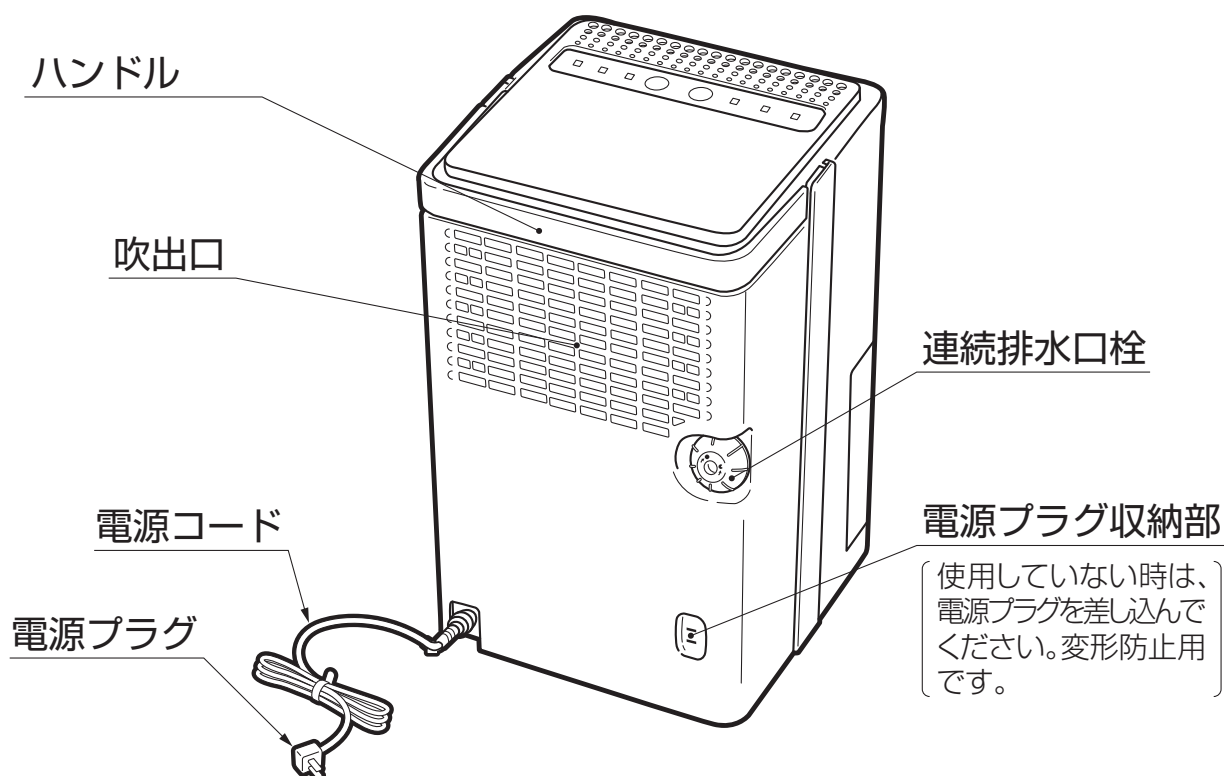
- 初めてご使用になるときは、本機内部などから、塗料などのおい気が発生することがありますが、ご使用にとまなない、においが出なくなります。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で運転を「切」にしても、マイコンなどの消費電力が約0.4Wあるために操作部が少し暖かくなりますが異常ではありません。
- 故障の原因になりますので、むやみにボタン操作を繰り返さないでください。
- 本機は発電機の電源には対応していませんので、必ず商用電源を使用してください。
- 落雷のおそれのあるときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷の程度によっては、故障の原因になります。
- テレビやラジオなどAV機器や電波時計から2m以上離して使用してください。映像の乱れや雑音が入るおそれがあります。

各部のなまえとはたらき

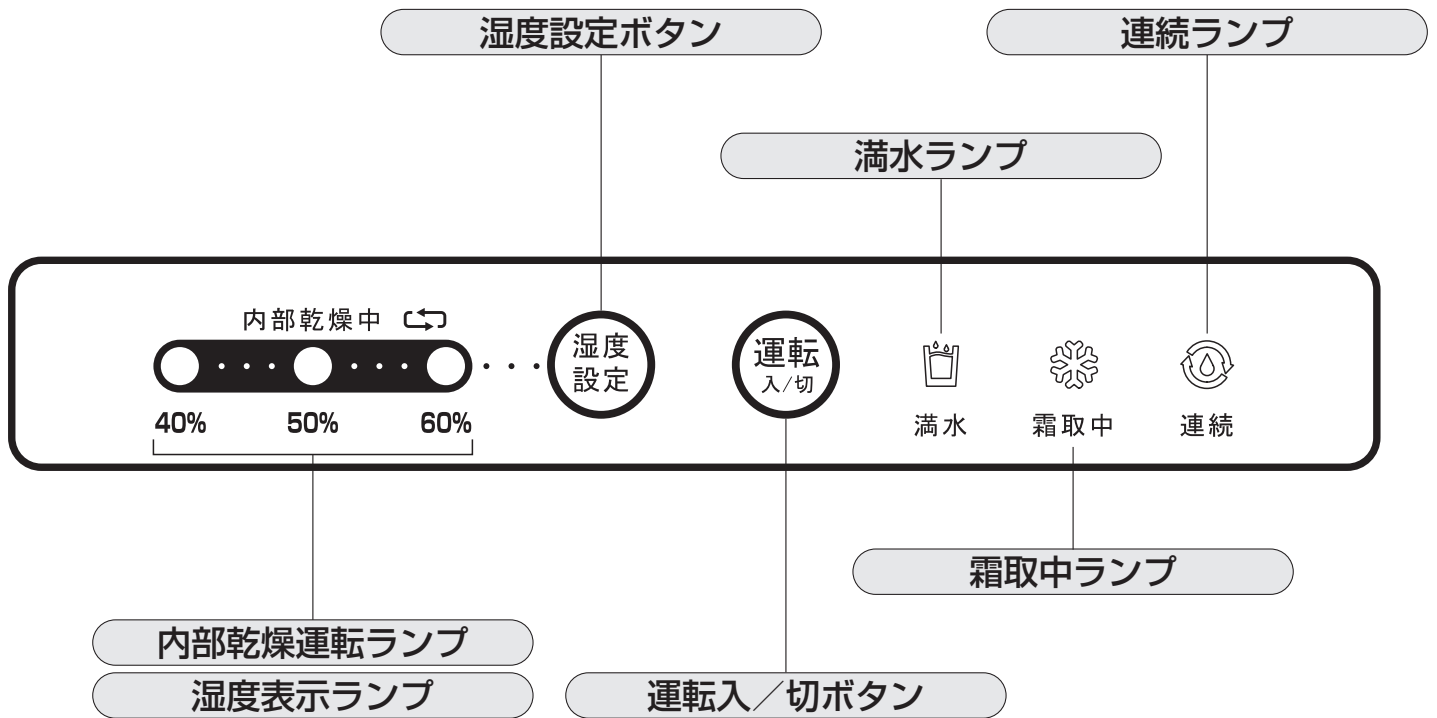
前面



背面



操作部



知っておいていただきたいこと

●運転可能な部屋の温度について

- 運転可能な部屋の温度は 5～35℃です。使用温度範囲(5～35℃)外でご使用になると、本機の保護装置が働き、運転できないことがあります。

●除湿量について

- 温度が低くなるにつれて、除湿量は少なくなります。また、同じ部屋で連続して除湿すると、湿度が下がるため、除湿量は減ってきます。

●低温時の使用について

- 部屋の温度が約15℃以下になると、熱交換器に霜が付きますので時々霜取り運転をおこないます。霜取中は「霜取中ランプ」が点灯します。

●運転中は室温が上昇します

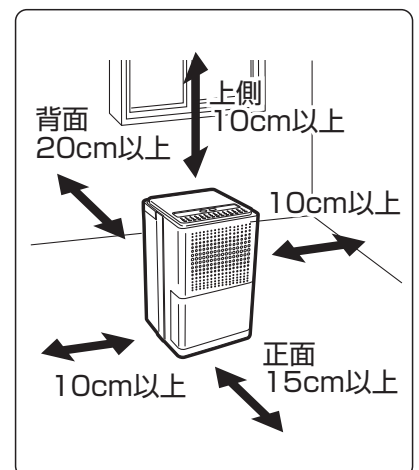
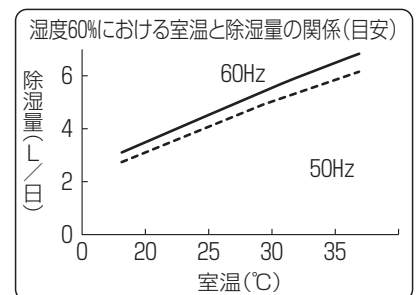
- 本機は冷房機ではありませんので、部屋を冷やすことはできません。運転中は排熱のためご使用条件によって、室温が1℃～2℃またはそれ以上上昇します。

●吹出口と吸込口はふさがらないでください

- 本機は壁などから充分スペースをとってください。
- 吹出口や吸込口がふさがれていると、除湿量が低下し、本機の保護装置が働き、運転できないことがあります。

●内部乾燥運転について

- 運転を停止すると、本機内部(熱交換器)を乾燥させる為に、約30分間ファンが運転します。
- 内部乾燥運転を停止させたい時は、内部乾燥運転中に「**運転「入/切」**」ボタンを3秒以上押しつづけてください。内部乾燥運転が停止します。



運転のしかた



警告

- 電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。電源プラグにたまったほこりなどは定期的(1箇月に1~2回)に掃除してください。



確認



注意

- 吹出口や吸込口の風をさえぎったり、塞いだりしない。
発熱・発火、故障の原因になります。

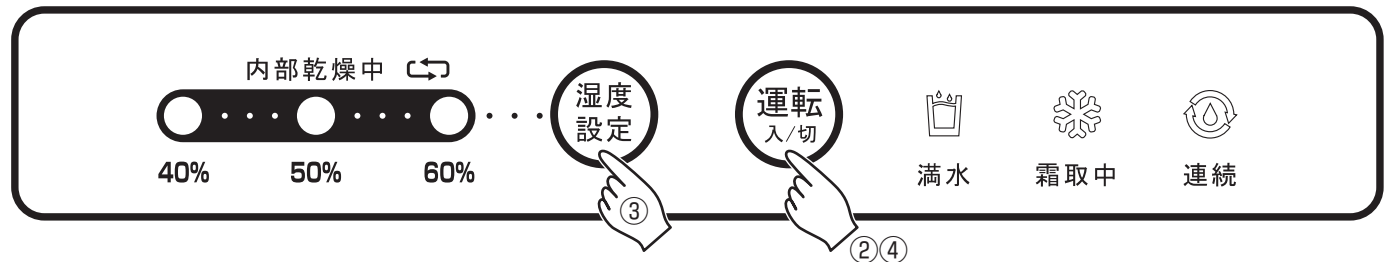
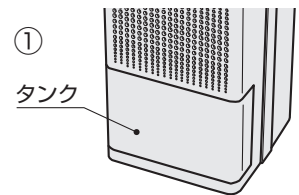


禁止

お知らせ

- 電源プラグを差し込んだ後、初めての運転は「連続」で開始します。
- メモリー機能が付いています。
運転停止後、「運転「入/切」」ボタンを押すと、前回の運転が始まります。
電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。
- 運転を停止し再度運転を開始した時、停止後3分間送風運転をすることがあります。
これは、本機を保護する「3分間保護機能」によるものです。
- 室温が使用温度範囲内(5℃~35℃)で使用してください。使用温度範囲外で使用しますと、本機の保護機能が働き、運転できないことがあります。
- 部屋の温度が約15℃以下になると、時々内部の熱交換器の霜取り運転をおこないます。このとき、「霜取中」ランプが「点灯」します。
- 除湿量は、お部屋の温度・湿度によって変わります。
お部屋の温度が低いと、空気中の水分量が少なくなるので、除湿量は減少します。

① タンクが奥まで入っていることを確認してください。

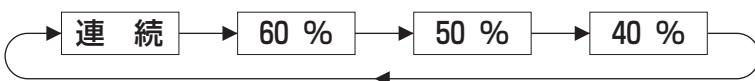


② 「運転「入/切」」ボタンを押します。

「運転「入/切」」ボタンを押すと、運転を開始します。

③ 「湿度設定」ボタンを押します。

押すたびに運転が切り換わり、ランプで表示します。



④ 運転を停止したいときは、「運転「入/切」」ボタンを押します。

内部乾燥のために、約30分間ファンを運転した後に停止します。

内部乾燥中は湿度表示ランプの40%、50%、60%が1つずつ点灯をくり返します。

内部乾燥運転を停止させたい時は、内部乾燥運転中に「運転「入/切」」ボタンを3秒以上押しつづけてください。内部乾燥運転が停止します。

タンク内のドレン水の捨てかた

⚠ 注意

- タンクを取り出した後、本体奥の内部にふれない。
満水自動停止装置の故障の原因になります。



お願い

- 本機を使用後はタンクのドレン水を捨ててください。
タンク内にドレン水を入れたまま長時間放置すると、カビや細菌が繁殖することがあります。
- タンクを強く引き出さないでください。
ドレン水があふれるおそれがあります。
- タンクは確実に取り付けないと満水自動停止装置が働き、運転しません。
- タンク内に付いている部品をはずさないでください。
満水自動停止装置が働き運転しませんので、はずれた時は正しく取り付けてください。
- タンクをはずした後、本機内部に残っている水が滴下する場合があります。
ぞうきん等でふき取ってください。

お知らせ

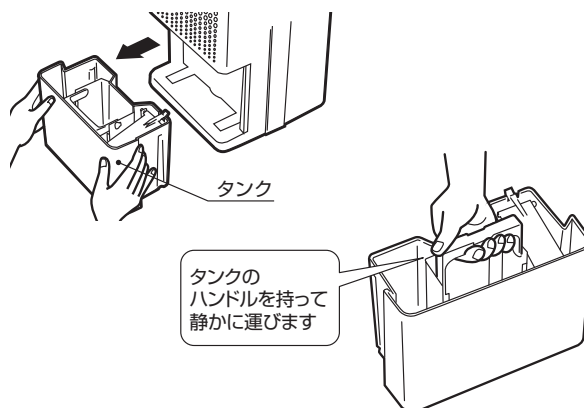
- タンクに約1.9Lのドレン水がたまると、「満水」ランプが点滅します。
自動的に運転が停止します。

1 運転を停止します。

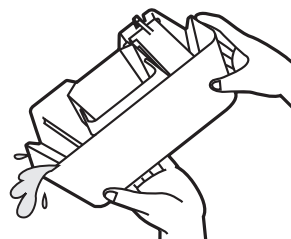
内部乾燥のために、ファンが約30分間回転しつづけた後に、停止します。

2 しばらく(5分程度)してからタンクをゆっくり取り出します。

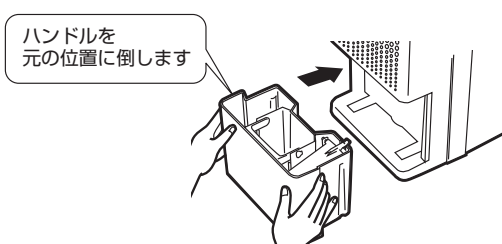
運転停止直後は、本体内部に残っているドレン水がタンクに入ります。







3 ドレン水を捨てます。



4 タンクを奥まで静かに入れます。

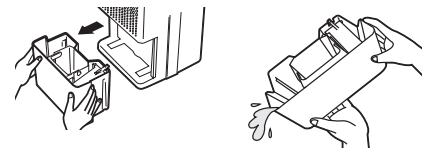


連続排水する場合

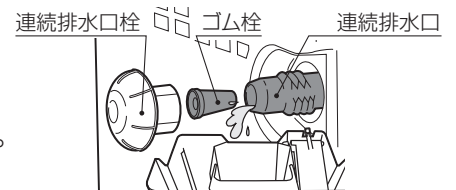
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●連続排水する場合は、ホースの折れ曲がりや落差などに注意する。またドレン水を受けている容器の水量をこまめに確認し、ホースの先はドレン水に漬からないようにする。ドレン水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因になります。 	 実施
	<ul style="list-style-type: none"> ●周囲が氷点下にならないようにする。ドレン水が凍結し、タンクの破損や家財などを濡らす原因になります。連続排水する場合、ホース内部の水が凍結し、本体内部の水が室内にあふれて、家財などを濡らす原因になります。 	 禁止
	<ul style="list-style-type: none"> ●無人で長時間ご使用になる時は、フィルターなどを定期的に点検する。過熱や漏水・漏電の原因になります。 	 実施
お願い	<ul style="list-style-type: none"> ●ホースの先から虫が入るような場合は、ネット(網)を取り付けるようおすすめします。 ●ゆるみがある場合は市販のホースバンドで確実に固定してください。水漏れの原因になります。 	

近くに排水できる場所があれば、連続排水ができます。必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、次の手順でおこなってください。

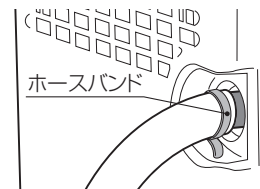
- 1** タンクを取り出してください。ドレン水が入っている場合はドレン水を捨ててください。



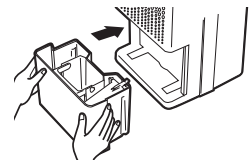
- 2** 連続排水口栓を外し、連続排水口のゴム栓を外します。ゴム栓を外すと、本機内のドレン水がでてきますのでタンクやバケツなどでドレン水を受けてください。ゴム栓は連続排水を元に戻す際に必要となりますので保管してください。



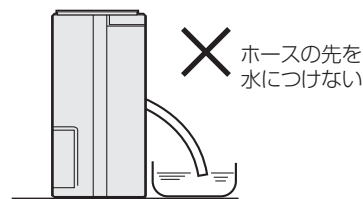
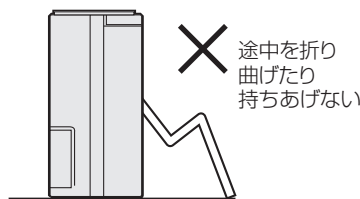
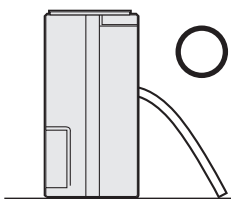
- 3** 連続排水口の先端にホースを取り付けます。市販のホース(内径15mm)を連続排水口のネジ部奥まで確実に取り付けます。ホースがゆるい場合は、市販のホースバンドなどで固定してください。



- 4** タンクを本体に取り付けます。ホースの先を排水場所へ設置します。タンクを取り付けないと満水ランプが点灯し、運転できません。






連続排水時のホースの引きかた



連続排水をやめて元へ戻す場合

ホースを連続排水口から抜いてください。連続排水口にゴム栓をして、連続排水口栓を取り付けてから、ご使用ください。

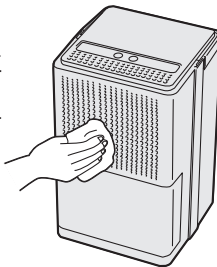
お手入れのしかた

 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●手入れ・掃除をするときは、必ず「運転「入／切」」ボタンを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。また、感電のおそれがあります。 	 電源プラグを抜く
	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く。 電源コードを引っ張って抜くと、コードの内部が断線して、発熱・発火の原因になります。 	 禁止

お願い	<ul style="list-style-type: none"> ●40℃以上のお湯は使わないでください。高温のお湯を使うとプラスチックが変形することがあります。 ●プラスチックを傷めますので、ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉、塩素や酵素系洗剤などは使用しないでください。 ●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。 ●フィルターの目詰まりは除湿能力の低下の原因です。 こまめに掃除してください。 ●フィルターを付けずに運転すると本機内部にほこりがたまり、故障の原因になります。
------------	--

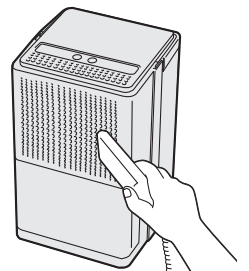
本体の掃除

本体の汚れをぬるま湯か中性洗剤を浸した柔らかい布をかたくしぼってふき取り、その後、乾いたやわらかい布でからぶきします。
(乾いた布で強くこすると傷がつきます。)



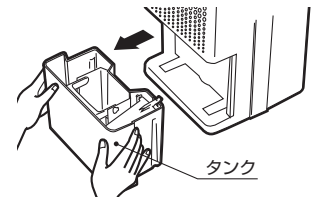
吸込口の掃除

掃除機で本体の吸込口のほこりを吸い取ります。
2週間に1回程度、掃除してください。
ほこりがたまると除湿能力が低下します。

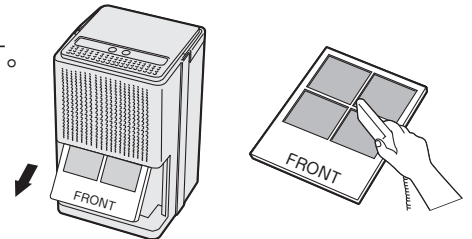


フィルターの掃除

1. 本体よりタンクを取りはずします。

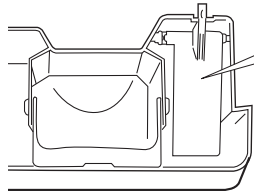


2. フィルターを本体から取り出し、汚れを取ります。
汚れは、電気掃除機でほこりを吸い取るか、水やぬるま湯で洗い流します。
汚れが目立つときは、うすめた台所用中性洗剤で洗います。
洗った後は日陰で乾燥してください。



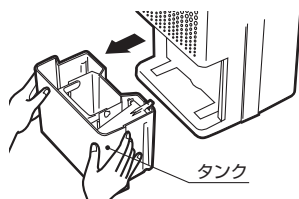
3. フィルターを元通りに本体に取り付けます。

タンクの掃除

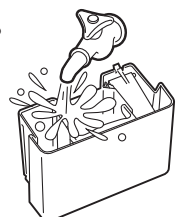
お願い	<ul style="list-style-type: none"> ●タンクは確実に取り付けてください。 正しく取り付けないと運転しません。 ●フロートがはずれていると、運転しません。 はずれた時は正しく取り付けてください。 ●水洗いをした後は、よく乾かしてから本体に取り付けてください。 	
------------	--	--

タンクはこまめにすすいでください。

1. 本体よりタンクを取りはずします。



2. 水ですすいでください。
または、うすめた台所用中性洗剤ですすいでください。



電源プラグ・コンセントの掃除

1箇月に1～2回、電源プラグをコンセントから抜いて、付着したほこりや汚れを取り除いてください。

故障かな?と思ったら



次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。
ご家庭での修理は危険ですからおやめください。



症状	確認箇所	処置方法
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。
	●霜取中ではありませんか。 (霜取中ランプが点灯します。)	●室温が約15℃以下になると、時々熱交換器の霜を取る霜取り運転をおこないます。 故障ではありません。 →6、7ページ
	●タンクが満水になっていませんか。 (満水ランプが点滅します。)	●タンクのドレン水を捨てます。 →8ページ
満水でもないのに満水ランプが点滅する	●タンクが正しく取り付けられていますか。	●タンクを正しく取り付けます。 →8、10ページ
	●フロートがはずれていませんか。	●フロートを取り付けます。 →10ページ
タンクにドレン水がたまらない (除湿量が少ない)	●フィルターが汚れていませんか。	●フィルターをお手入れします。 →10ページ
	●吹出口や吸込口がふさがれていませんか。	●吹出口や吸込口をふさいでいるものを取り除く。
	●温度、湿度が低くなっていませんか。	●温度、湿度が低くなるにつれて除湿量は低下します。故障ではありません。 →6ページ
運転音が大きい	●水平で丈夫な場所に置いていますか。	●水平で丈夫な場所を選んでください。
	●フィルターが汚れていませんか。	●フィルターをお手入れします。 →10ページ
ドレン水が漏れる	●本機を傾けたり、倒したりしていませんか。	●水平な場所で使用してください。
	●タンクにドレン水を入れたまま、本体を移動していませんか。	●タンクのドレン水を捨ててから、本体を移動させてください。
	●フロートがはずれていませんか。	●フロートを取り付けます。 →10ページ
	●運転停止後すぐにタンクを外していませんか。	●運転停止直後は、本体からドレン水がタンクへ入ります。しばらく(5分程度)待ってから、タンクの排水をおこなってください。

上記を点検してもそれでも直らないときは、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

次のような場合は故障ではありません。

症状	理由
運転中、周囲の温度が上がる	●本機は、冷房機ではありませんので、部屋を冷やすことはできません。 運転中は排熱のためご使用条件によって、室温が1℃～2℃またはそれ以上上昇します。
すぐに運転しない	●本機を保護する「3分間保護機能」が働き、3分間送風運転することがあります。
音がする	●水の流れるような音、または「シュー」という音。 本体内部に冷媒*が流れているためです。 ※冷媒とは、本体内部を冷却するガスのことを言います。 ●温度が低い時に運転を開始した場合、湿度設定を変更した場合は、数分間音が大きくなる場合があります。 (条件により時間は変わります。)

長年ご使用の除湿機の点検

- 除湿機を数年ご使用になりますと、内部が汚れ、能力が低下することがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備はお買い求めの販売店にご相談ください。

保管のしかた

お願い

- 水平で安定した場所に立てた状態で保管してください。
- 直射日光の当たる場所には保管しないでください。

1 タンクのドレン水を捨てます。

運転停止後は、本体内部に残っているドレン水がタンクにたまりますので、1日おいてからタンクのドレン水を捨ててください。

2 連続排水口栓を外し、連続排水口のゴム栓を外します。

ゴム栓を外すと、本機内のドレン水がでてきますので、タンクやバケツなどでドレン水を受けてください。排水した後は、ゴム栓、連続排水口栓を元に戻してください。

3 本体、フィルター、タンクを掃除します。

4 本体にポリ袋などをかぶせます。

5 湿気の少ない、風通しのよい場所にまっすぐ立てたまま、保管します。

仕様

品番	TD-CH56E
電源	100V
周波数	50/60Hz
消費電力	130/160W
除湿能力	5/5.6 L/日
タンク容量	約1.9Lで自動停止
使用可能室温	約5~35℃
電源コード長さ	1.8m
寸法	幅230×奥行230×高さ386mm
質量	8.5kg
除湿可能面積の目安	木造…10.4/11.7m ² (6/7畳) プレハブ…15.9/17.8m ² (10/11畳) 鉄筋…20.8/23.3m ² (13/14畳)

※除湿能力・消費電力は室温27℃、相対湿度60%を持続する室内で運転した場合の数値です。

※除湿可能面積の目安は、JEMA(日本電機工業会)規格に基づいた数値です。

※運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約0.4Wの電力を消費します。

保証とアフターサービス

保証について

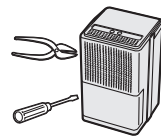
- この製品には保証書がついています。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い求めの日から1年間です。(ただし、冷凍サイクル部は3年間です。)
保証書の記載内容によりお買い求めの販売店が修理いたします。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により修理いたします。費用など詳しいことはお買い求めの販売店にご相談ください。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 除湿機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後8年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて



警告

- 改造は絶対にしない。また修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。
火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または当社の「お客様相談窓口」にご相談ください。



分解禁止

- 修理は、お買い求めの販売店または当社の「お客様相談窓口」にご相談ください。
ご自分で修理をされたときに不備があると、火災や感電等の原因になります。



実施

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
アフターサービスをお申し付けいただくときは、右のことをお知らせください。

型 式…TD-CH56E
故障状態…できるだけ詳しく
ご芳名・ご住所・お電話番号

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店または14ページの「お客様相談窓口」にご相談ください。
- ご贈答、ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での当社製品取扱店を紹介させていただきます。

お客様相談窓口

製品についてのお問い合わせ、故障修理のお問い合わせはお買い求めの販売店にご連絡ください。
販売店にお問い合わせできない場合は、下記の **お客様相談窓口** までご連絡ください。

株式会社 **トヨタ**

フリーコール **0120-104-154**

■受付時間：平日（月曜～金曜）：午前9時～午後5時（土・日・祝日は除く）

トヨトミ 除湿機 保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。

お買い求めの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

型 式	TD-CH56E	保証期間	お買い求め日より 本体 1年間 冷凍サイクル 3年間
※お買い求め日	年	月	日
※お客様	ご芳名		様
	〒 □□□□-□□□□		
	ご住所		
	[電 話	()]

※販売店名・住所・電話番号

※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は有料修理となりますから必ず確認し、**購入証明書(領収書)**を保管してください。

株式会社 トヨトミ 名古屋瑞穂区桃園町5番17号
〒467-0855 ☎052-822-1144

【 無 料 修 理 規 定 】

- お買い求め日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い求めの販売店または当社が無料修理致します。
- 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示のうえ、お買い求めの販売店または当社にご依頼ください。
- ご転居やご贈答品等でお買い求めの販売店に修理を依頼できない場合は、当社までお問い合わせください。
- 保証期間内でも、次の場合は有料になります。
 - 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い求め後の本機の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
 - 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い求め年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払明細書の提示がない場合。ネット販売等を利用した個人売買品や譲渡品、中古品の修理。
 - 部品の消耗による部品交換及びメンテナンスの費用。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い求めの販売店または、当社の **お客様相談窓口** までお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

●お客様の個人情報、当社規定により、厳格に管理します。保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

●冷凍サイクルとは
圧縮機、凝縮器、毛細管、蒸発器および配管で構成された冷媒循環回路のことです。

修理メモ

株式会社 トヨトミ

ホームページ <http://www.toyotomi.jp>

本 社 〒467-0855

名古屋市瑞穂区桃園町5番17号

フリーコール 0120-104-154

TEL <052> 822-1144

FAX <052> 822-2742